

**村内公共施設の視察を実施**

議会活動に資するため、村議会として、村内公共施設の視察を行いました。

最初に美浦中学校を訪問し、授業風景を見学させていただきました。

校長先生及び教頭先生から、いじめ問題をはじめ、今の教育現場の現状を伺いました。

また、築3年が経過した校舎内を見学し、9月定例会の補正予算で計上されていた、トイレの改修箇所を確認しました。



美浦中学校での意見交換会

次に、幼稚園を訪問し、平成23年に予算執行された遊び場づくり事業及び本年度に予算計上してあるトイレ改修箇所、空調冷房施設を視察しました。



子どもたちの魅力的な遊び場に

次いで、学校情報通信技術環境整備事業として、村内小学校の4・5・6年生の教室に配備された電子黒板の利用状況などについて、安中小学校を訪問し、研修させていただきました。

電子黒板とは、コンピューターの画面上の教材をスクリーンやディスプレイに映し出し、その画面上で直接操作し、文字・絵の書き込

みや移動、拡大・縮小、保存等ができる装置です。



電子黒板の授業を体験

最後に、陸平貝塚の発掘調査を進めている文化財センターを訪問し、今年度の発掘調査の結果報告をしていただきました。



陸平貝塚の発掘を間近に

**メガソーラー視察**

このほど、安中土浦地区に株式会社ウエストエネルギーソーリユーションが手掛けるメガソーラー発電所が完成したとのことで、議会でも視察を行いました。

敷地面積約3万3000平方メートルにおよそ7000枚の太陽光パネルを敷き詰めてあります。



どこまでも続く太陽光パネルの列

太陽光発電は、二酸化炭素を減らし、地球温暖化を防ぐ有効な手段である「再生可能エネルギー」の中で、基幹電力として期待されています。